



市議会6月定例会

アロハシャツでまつりをPR

6月定例会の最終日に湘南ひらつか七夕まつり60周年を記念して作ったアロハシャツを着て、議会も七夕まつりを応援しました。

一般会計補正予算などを可決

平塚市議会は、6月4日から29日まで26日間の会期で6月定例会を開催しました。

今定例会では、一般会計補正予算のほか、福祉会館の浴場と機能回復訓練用プールの有料化、パークゴルフ場の利用料金を定める条例など16議案について審議し、すべての議案を原案どおり可決しました。

※議案名と審議の結果は7面に掲載しています。

3188万円の追加補正

今定例会では、市長から3188万3000円の一般会計補正予算と315万3000円の病院事業会計補正予算が提案されました。

一般会計では、上吉沢にオープンする「湘南ひらつかパークゴルフ場」の管理運営経費などに3038万3000円と、公務災害を受けた職員に対する見舞金として150万円が計上されました。これにより22年度一般会計の総額は759億5188万3000円となりました。

病院事業会計では、医療訴訟の判決確定に伴い弁護士費用として315万3000円が計上されました。

福祉会館の浴場とプールが有料に

福祉会館、東部福祉会館、白寿荘、南部福祉会館の各浴場と機能回復訓練用プールの利用を有料化することについて審議し、可決しました。

ルの利用を有料化することについて審議しました。料金は、いずれも1回100円とし、平成23年4月1日からの適用としました。

パークゴルフ場は1ラウンド400円

10月にオープンする湘南ひらつかパークゴルフ場と、土沢野球場の利用料金などについて審議し、可決しました。

5月臨時会

次期環境事業センター整備に向けた工事契約の締結を審議

5月17日に開催した市議会5月臨時会で、新たなごみ焼却施設「次期環境事業センター」の整備に向けた工事請負契約を締結する議案について、市長から提案されました。審議の結果、賛成多数で原案どおり可決しました。

新たなごみ焼却施設「次期環境事業センター」は、現在使用している施設が老朽化したことなどから、大規模な改築を計画しています。



現在の環境事業センター西側(写真の駐車場部分)に新たなごみ焼却施設を建設します。

について審議しました。

パークゴルフ場の利用料金は、1ラウンドにつき大人400円・中学生以下200円、土沢野球場は1時間あたり1000円としました。また、隣接する多目的広場は、無料で利用できるものとしました。

学校体育館の耐震工事契約締結を議決

小・中学校の屋内運動場(体育館)の耐震補強工事契約締結に対し、予定価格が条例で定められた基準額を上回ることから議会の議決が求められました。

● 契約額 2億9790万円

神田中学校

神の現環境事業センターの隣接地に整備するものです。22年度中に工事を開始し、

円/契約先 (株)タック
● みずほ小学校
● 契約額 1億9950万円
円/契約先 (株)平塚竹田組
● 真土小学校
● 契約額 1億6590万円
円/契約先 成瀬産業(株)

人権擁護委員の推薦

任期満了に伴う後任の委員として、松井洋子氏(再任・黒部丘)、齋藤美代子氏(再任・西真土四丁目)、岩崎良太郎氏(新任・万田)を推薦することに、全員一致で同意しました。

議員提案による会議案

神奈川県最低賃金の改定等や、少人数学級の実現などを求める意見書を関係行政庁へ提出することについて議決しました。

※意見書の内容は、7面に掲載しています。

平成25年4月の運用開始を目指します。

事業者の選定にあたっては、「公募型ポータル方式」が導入され、価格のほかに運営能力や低炭素社会実現への貢献度など、さまざまな項目で総合的に審査されています。

※議会での審議内容を6面に掲載しています。

次期環境事業センター

● 建設地 大神3230番地外
● 契約額 112億2394万5600円

● 契約先 荏原環境プラン(株)